

にこり

ながさき

ようこそ、笑顔咲く長崎県へ

Nagasaki Discovery Magazine ni-ko-ri

 長崎県



海外セレブが
愛した
ハイカラ避暑地

UNZEN

No.

14

Unzen
City

湯けむりの 向こうに 歴史あり

今 から約千三百年前、雲仙の歴史は行基という一人の僧が寺院を開創したところから始まる。女人禁制の霊山として、多くの修行僧が訪れた雲仙は、最盛期には千を超える僧房ができ、西の高野山と呼ばれるほどに栄えた。しかし、その後、キリシタンとの対立で、多くの神社仏閣は破壊されてしまう。そして江戸時代には、キリスト禁教令により、雲仙地獄はキリシタン弾圧の地としてその名を知られることとなる。

一六三七年、島原の乱が勃発。この戦いで島原半島は壊滅的な被害を被った。島原再興のために新しく島原城主となったのが、浜松城主であった高力忠房であるが、その家臣の中に、雲仙で初めて湯壺を拓くことになる加藤善左衛門の姿があった。

神社仏閣の復興と雲仙の管理管轄を命じられた善左衛門。彼は農作物が育ちにくい雲仙の地にあって、何か産業を興さなければ……と思案する。そうして生まれたのが共同浴場であった。霊山として知られていた雲仙の地には、全国各地から湯治客が訪れたという。

雲仙の名が海外にまで広まっ

たのは、シーボルトが著書「日本」の「UNZEN-TAKE」とヨーロッパに紹介したのがきっかけだ。その後、明治、大正、昭和初期まで、雲仙は外国人たちの避暑地として脚光を浴びるようになる。

善左衛門の子孫であり、湯元ホテルの十四代目を務める加藤宗俊さんが、面白いものを展示していると、館内を案内してくださった。時代を感じる古びた帳面には、燕尾服やシルクハットが描かれている。「雲仙は明治四十四年、日本初の県営の公園となります。これは、この頃、長崎県から雲仙の旅館やホテルに送られてきたもの。つまり「外国人の方をお迎えする際は、こんな格好で！」という通達ですね」。

霊山、キリシタン弾圧の地、湯治場……。数奇な運命をたどった雲仙は、こうして近代の訪れとともに、「UNZEN」として新しい幕を開けたのである。



県からの通達には、なんともいえない微笑みを感じる。

雲仙湯守の宿 湯元ホテル
雲仙市小浜町雲仙316
TEL.0957-73-3255

[湯元ホテル](#) [検索](#)



ふるさと再発見 Unzen City

海外セレブが
愛した
ハイカラ避暑地

UNZEN

※ 外国人が訪れていた頃の絹登山。
温泉地にはど近いこのあたりで羊
の放牧が行われていた。(P5-6参照)

雲

仙に外国人避暑客が数多く訪れるようになったのは、明治十年頃のこと。大正に入り、長崎と上海を結ぶ日華連絡船が就航すると、その数はさらに増加した。雲仙でひと夏を過ごす——それは、多くの外国人たちの中で流行となり、ステイタスとなっていた。

長崎港に着いた外国人たちは、茂木街道を歩き、茂木から船で小浜へ渡った。小浜で彼らを待ち受けていたのは多くの駕籠屋である。小浜から雲仙までは約十キロメートル。今でも急カーブの多い山道をなんと彼らは駕籠で上ったのだ。しかも駕籠は「チェアーかご」と呼ばれる外国人仕様。当時、駕籠屋は外国人たちにこう声を掛けたという。「ユーゴー (you go)、アイゴー (I go)、テンヤンゴー (tensen go)」。つまり、「十銭で雲仙まで乗せますよ」。

小浜から雲仙までの道のりは半日がかり。途中にはいくつも休憩所が設けられていた。駕籠を立てて休んだことから「駕立場」と呼ばれた休憩所が、現在も一ヶ所だけ残っている。そこ

は地名も当時のまま「駕立場」。彼らはひと休みしながら何を語ったのだろう。

道が整備されると、人力車が駕籠にとって代わり、ひと夏分の荷物は何頭もの牛の背中に乗せられ、雲仙まで上った。それはまるで大名行列さながら。まさにセレブ様御一行である。

雲仙に到着した彼らの一日は、だいたいこんな感じだ。午前中はゴルフか山の散策。一度ホテルに戻り、シャワーを浴びておいしいランチを食べたら、昼寝または読書。夕方になると食前酒をたしなみ、夜はドレスアップしてディナータイム。そして最後はダンスパーティーで締めくくる。

雲仙は明治四十四年に日本初の県立温泉公園に指定され、大正二年には県営のゴルフ場とテニスコートが開設されている。最盛期には年間三万人もの外国人が訪れた。地元の人々は胸を張ってこう言う。「雲仙はよく西の軽井沢と言われますが、雲仙をモデルにできたのが軽井沢。正しくは、軽井沢は東の雲仙なんですよ」。

セレブたちで賑わったゴルフ場やテニス場は今も現役である。

※ 古写真／雲仙お山の情報館提供
下古写真／ゆやど雲仙新湯ホテル所蔵



温

泉街から少しだけ離れた場所にある「白雲の池」を訪れた。緑に囲まれた静かな池には、のんびりと水鳥が泳いでいる。今回、案内をお願いしたのは雲仙ガイド「さるふあ」の佐々木雅久さん。雲仙のスペシャリストである。

白雲の池のほとりには、三角の紺笠山がそびえ立つ。外国人たちが訪れていた当時、この山は現在のように樹木は生えておらず、丘だったそうだ。広々とした丘では羊の放牧が行われ、セレブたちは馬に乗り、羊を追いかけて、楽しんでたという。「今は日本的な雰囲気がいまですが、当時はまるで『アルプスの少女ハイジ』のような世界が広がっていたんです。ヨーロッパ的な風景に外国人たちも心が落ち着いたのでしょう。紺笠山は夕陽が美しいことから「サンセットヒル」と呼ばれ、親しまれたんですよ」と佐々木さん。当時の平均気温は、今より二度低い二十一度。彼らは涼を、そして故郷の風景を求めていたのかもしれない。

奥に進むと何やら昔むした古い石垣が現れた。これはステージの名残り。外国人たちはここ

で歌を歌ったり、演奏を楽しんだのだろう。ちょっとした野外音楽堂を舞台に繰り広げられる陽気なサマーパケーションが目に見えよう。

すぐそばにはキャンプ場があり、キャンプファイヤーを楽しめるスペースもある。昭和四年、この場所で開催された「国際少年YMCA主催の『国際少年キャンプ』」が行われた。日本初の国際的なキャンプ大会の開催である。これをきっかけに日本にキャンプブームが到来。外国人たちがもたらした文化はこうして日本中に広がっていった。

白雲の池をぐるりと散策していると、新緑がまぶしく、木漏れ日が気持ちいい。しかし、ここは隠れた紅葉スポットでもあるらしい。佐々木さんは言う。

「雲仙は夏はもちろんですが、四季折々の楽しみがあります。春のミヤマキリシマも、冬の霧水もきれいですね。どの季節がいいかと問われると本当に困ります」。現在の雲仙は避暑地としてだけでなく、一年を通して異なる表情を見せてくれるやすらぎの地であった。



写真右／白雲の池と紺笠山 左上／雲仙ガイド「さるふあ」の佐々木雅久さん 左下／当時のステージの一部



求めていたのは
故郷の風景
だったのかもしれない。

雲仙ガイド「さるふあ」
雲仙市小浜町雲仙311
(雲仙温泉街の駅)
TEL.0957-73-2626

さるふあ 検索



■有明ホテルの栗原さんはやわらかな物腰のジェントルマン。■エルメス製のタイプライターで作成された当時のメニュー。■雲仙観光ホテルの外国人用のパンフレット。中には雲仙の魅力がたっぷり紹介されている。■タイプライターは栗原さんの手に今も大切に受け継がれている。

有明ホテル
雲仙市小浜町雲仙380
フリーダイヤル 0120-73-3223
有明ホテル 検索

雲仙観光ホテル
雲仙市小浜町雲仙320
TEL.0957-73-3263
雲仙観光ホテル 検索

HTBクルーズ株式会社
HTBクルーズ 検索

雲 仙が外国人で最も賑わった昭和初期、洋式のホテルが誕生した。そのひとつが「雲仙観光ホテル」だ。こちらには、今も当時の面影を偲ばせるものが数多く残っている。紳士淑女たちがダンスパーティーを繰り広げたダイニングルームにも、手焼きのタイルが敷き詰められた重厚感漂うバーにも、人々の記憶が刻まれている。古いパンフレットがロビーに飾られていた。見れば、英語で作成された外国人用だ。上海航路で多くの外国人が訪れた頃のもののなのだろう。地図には「To Shanghai」の文字。このパンフレットを手にしたセレブたちは、魅惑のリゾート地に胸躍らせたことだろう。

それにしてもホテルや旅館で働く人々の毎日はめまぐるしかったに違いない。外国の言葉や文化を覚え、コミュニケーションを取るだけでも大変なことである。料理にしても、当時、セレブたちはシェフを伴って訪れることも珍しくなかったというから、地元の料理人たちはそのシェフに洋食を教わったのかもしれない。佐々木さんは、「雲仙は温泉地であるにも関わらず郷土料理がないんですよ。それは明治、大正、昭和と、雲仙がずっと外国人を相手に商売をしてきたからなんです」と話す。これまで見たこともなかった食材を使い、洋食を作った料理人たち。彼らはきっと日本人ならではの心遣いで、お

もてなしをしたことだろう。外国人観光客で賑わった雲仙もやがて戦渦へと巻き込まれていった。第二次世界大戦の終戦とともにいくつかのホテルは接収されてしまう。明治三十七年創業の有明ホテルには、昭和二十一年のクリスマス前の写真が飾られていた。大きなツリーの前で微笑むアメリカ軍の将校たちと雲仙の人々。着物姿の女性が膝に小さな男の子を抱いている姿も見られる。「この男の子が私なんです」と言うのは有明ホテル三代目の栗原盾夫さんだ。物心ついた頃から洋食を食べて育ったという生粋の雲仙っ子である。「これは私の母が使っていたものです」と言ってみせて

くれたのは、エルメス製のタイプライター。「従業員たちは皆英語を覚え、取り扱い説明書を見ながら最新式のタイプライターの使い方を学んだようです」。このタイプライターはメニュー作成のためのものだったらしく、その頃のメニューを見ると「チキンクリームスープ」や「チョコレートアイスクリーム」などが英語で記されていた。接収が解除されると、雲仙はまた違った時代を迎える。昭和二十九年、映画「君の名は」のロケ地になったのをきっかけに多くの日本人が訪れるようになったのである。かつて外国人たちが愛した避暑地は、新婚旅行のメッカとして再び脚光を浴びた。



今年、約90年ぶりに復活した上海航路。この夏、外国人たちは夢をつなぐ船に乗ってやってくる。

※国などの権力機関が、個人の所有物を強制的に取り上げること。



耳を澄ませば
彼らの声が
聞こえてくる。

昭和10年創業の雲仙観光ホテル。館内には当時のままの風景が残る。

美しい風景に

ナルコユリ

避 暑のためにやってきた外国人客がプールとして利用していた川と滝があると聞き、行ってみることにした。「一切経の滝」までは車をおいて二十分ほど歩く。彼らはこんなところまで足を伸ばしていたのか……と少々驚くような山道である。滝は意外なほどひっそりとした場所にあった。ひんやりとした冷たい空気と美しい水の流れがしばし日常を忘れさせてくれる。そこには外国人たちが遊んだ面影は見られず、雲仙を開いた行基が修行したという場所だけあって、時間が止まったかのような神聖な雰囲気漂っていた。こうした自然とふれあえるのも雲仙の大きな魅力だ。太陽が照りつける日中でも、一歩木陰に入ると涼しく、風が通り抜ける。そして、どこを歩いても鳥の聲が聞こえてくる。雲仙には百五十種もの野鳥がいるらしく、ガイドの佐々木さんは「シジューカラですね」「オオルリですよ」といくつもの鳥の名を教えてくれた。昭和九年に日本初の国立公園に指定された雲仙ではこのように自然が大切に守られてきたのである。

最後に訪れたのは「おしどりの池」。雲仙では有名な観光地の一つだが、実際に散策したところのある人は少ないのではないだろうか。池の周囲は約二・七キロ。遊歩道の脇には様々な草花が咲いている。白く可愛らしいヤブデマリが「一目惚れ」した。初夏には一万本の紫陽花が咲き、晩秋ともなれば渡り鳥がやってくるという。

ぜひ見てほしいものがあると、佐々木さんが池のほとりを案内してくれた。鳥居をくぐり階段を上ると、そこには巨大な自然石に彫られた大黒天様！これは、雲仙で修行していた僧が信仰の証として彫ったものだそうだが、いつ、誰の手によるものなのかは一切不明なのだとか。いずれにせよ、随分昔に彫られたものなのだろうが、こちらの大黒天様はどことなくユーモラス。にっこりと笑った顔は愛嬌たっぷりだ。最近ではパワースポットとして訪れる人が多いというが、霊山だった雲仙はこの土地そのものがパワースポットに違いない。

スズランの花に似たシロドウダン。雲仙地獄周辺のシロドウダン群落は国の天然記念物に指定されている。

出会える喜び。

木々の向こうから 楽園が 呼んでいる。

雲仙は温泉、歴史、自然と
いろんな角度から楽しめ
るのが魅力です」と佐々木さん
は言う。確かに雲仙への入口は
パラエティーに富んでいる。最
近では、雲仙普賢岳新登山ル
トが開通し、ダイナミックな平
成新山や有明海の大パノラマを
望むコースは大きな人気を呼ん
でいる。また、この夏には上海
と長崎を繋ぐ客船「オーシャン
ローズ号」がグランドオープン
することから、復活した上海航
路で多くの外国人たちが雲仙を
訪れることが期待される。

また、現在、雲仙では「雲仙

プラン100プロジェクト」が
進められている。雲仙は二十三
年後、国立公園に指定されて百
周年を迎える。これは、その百
周年に向けて若者たちが中心と
なって進めているまちづくり計
画。その中に盛り込まれている
のが「サンセットヒル復活」計
画だ。有明ホテルの栗原さんは、
「昔のように絹笠山に羊が放牧
できたら……」と、すでにゴル
フ場の一角で羊を放牧して育て
ているという。夢は始まったば
かり。失われた風景を取り戻す
動きは、きつと雲仙の新しい未
来へとつながっていくだろう。

大黒天様に手を合わせ、くる
りと後ろを向くと、そこには見
たことのない雲仙のまちが広が
っていた。それは、湯けむりの
ぼる温泉地というよりも外国の
湖畔のリゾート地を思わせる風
景。佐々木さんが見せたかった
のは、大黒天様と、このひと味
違う雲仙の景色だったようだ。

「この大黒天様と、旧八万地獄
に祀られている温泉の神様・少
彦名命はちょうど向き合うよう
に相對しています。雲仙の温泉
街はその二つの神様に見守られ
ているんです」。神様が愛する
まちはひとえに美しい。



大黒天様を背に雲仙のまちを望む。
必ずまた来よう。この風景がそう思
わせてくれた。

吉田良一さんが菊の栽培を始めたのは二十一歳の時。普賢岳の災害に見舞われたのは、ハウスを増やし、まさに規模を拡大している最中だった。車に飛び乗り、命からがら逃げたものの、家もハウスも一瞬にして土石流に飲み込まれ、五千万円を超える借金だけが残った。このとき良一さんは二十九歳。結婚三年目で子どもが生まれたばかりだった。

良一さんは迷いながらも、これまで自分が育てた菊が評価されていたこともあり、菊づくりを諦めなくなかったと話す。そんな良一さんの背中を押したのが妻の美恵子さんだった。二人は必死で働いた。借金が返せるだろうか……。仮設住宅で過ごす不安で眠れない日々。それでも「がんばればやれる」と信じたんです」と良一さんは言う。

溶岩と火山灰で覆われた土地での菊づくりは不可能だ。二人は知人の助けを借りながら吾妻町に土地を移し、栽培を再開した。最初は土質の違いに戸惑ったものの、肥沃な吾妻の大地は水持ちも肥料持ちもいいと前向きに捉え、菊づくりに邁進した。軌道に乗ったのは、災害から五

年後だったという。良一さんは、その間の原動力を「家族」と言い切った。夫婦の強い絆は言うまでもない。

一から、いやマイナスからのスタートは簡単ではなく、困難は想像を絶する。しかし、復興を通して学んだこともある。「一人ではありません。みんなの支えや人とのつながりがあったて生きていくのです。そして、たとえ空元気でも前を向いていれば必ず良い方向へ進んでいきます」。

良一さんの想いは東日本大震災の被災者へも寄り添う。今年六月には福島県へ赴き、体験談を語った。凄まじい経験をしながらも復興を遂げた良一さんの言葉は、きっと被災者の人々の心に届いたに違いない。

平成二十三年には、農業経営や技術の発展に貢献した農家に贈られる「日本農業賞大賞」を受賞。現在、良一さん達の作る菊は「雲仙匠の菊」として年間三百二十万本が出荷されている。夢は、ブランド力をつけて菊を地域の花、ひいては長崎県の花として出荷すること。二人の菊づくりはこれからも続いていく。

雲仙普賢岳災害から
復興した菊農家

吉田良一さん

Yoshida Ryouichi
&
Mieko

美恵子さん

よしだりょういち・みえこ
菊農家。平成3年、雲仙普賢岳災害で全てをなくすものの、二人三脚で一からの出発を決意。見事に復興を遂げ、平成23年には個別経営部門で「日本農業賞大賞」を受賞。現在、若手の育成にも力を入れている。結婚24年目の仲睦まじいご夫妻である。

JA島原雲仙匠の菊生産組合（吾妻地区営農センター内）
雲仙市吾妻町古城名133-2
TEL.0957-38-3233

大切なのは、
現実をしっかりと受け止め、
前を向いて進んでいくこと。



雲仙市立 小浜中学校 吹奏楽部

マーチングで
5年連続金賞受賞!



Obama junior high school Brass Band

雲仙市立小浜中学校吹奏楽部
昭和40年創部。平成3年よりマーチングに
取り組む。長崎県吹奏楽コンクールでは昭
和57年より金賞を連続受賞。過去11回九
州大会へ出場。マーチングにおいては九州
大会に過去17回出場し、平成16年からは7
年連続で全国大会に出場。平成18年から
は5年連続で金賞を受賞。現在、部員35名。



魂を磨きつづける 35名のエンターティナーたち

雲 仙市立小浜中学校の吹奏
楽部はマーチングの王者
である。全国レベルの大会で五
年連続の金賞受賞。まさに無敵
の強さである。

どんな中学生たちなのだろう
…興味津々で放課後の学校を
訪ねた。授業を終えた生徒たち
はグラウンドに集まり、楽器や
小道具を置いたためのブルーシー
トを広げたり、正確な距離を測
ってラインを確認したりと、練
習に必要な準備を始めた。一見、
普通の準備風景なのだが、やは
り違う。率先して動くのは三年
生、しかも全員が笑顔である。

いよいよ練習が始まった。長
崎の歌をアレンジした五分間の
「よかばい長崎」は、中学生と
は思えないレベルの高い演奏と
演技でその完成度は見事。体全
体で「楽しい」を表現する生徒
たちに胸が熱くなった。

指導者の森下晃英さんは「一
度全国大会を経験すると、想い
が違う」と言う。「挨拶ができ
ない、人に意地悪をする、そん
な人間が一人でもいたら全国大
会には行けません。全員が全国
に行ける人間にならなければだ
めなんです」。生徒たちにとつ

て、一人一人が個性を発揮し、
チームとして団結して素晴らしい
演技をするのは当たり前。「多
感な時期だけにトラブルもあり
ます。でも、全国大会の楽しさ
を知ったらケンカしている場合
じゃないんですよ」。

吹奏楽部の合い言葉は「あな
たが必要」「人にやさしく」。マ
ーチングにおいて三十五名とい
う部員数は少ない。だからこそ
一人の存在感は大きい。そして、
人にやさしくできない人間にい
い演技ができるはずはない。全
員がそのことを肝に銘じている。
週末の吹奏楽部は忙しい。地
元の商店街や老人ホーム、県内
外でのイベントに引っぱりだこ
なのだ。週末ごとにやって来る
本番。地域の人々の温かい拍手
が彼らを大きく成長させる。

生徒からは「何度もやめたい
と思った」という声も聞かれた。
「でも、できなかったことがで
きるようになり、だんだん形に
なっていくのが楽しい。だから
やめられない」と言う。
彼らは全国で優勝するために
練習しているのではない。それ
は、あくまでも結果である。中
学生たちのひたむきな想いにこ
そ、金メダルを贈りたいと思った。

恵みの歳時記

緑豊かな大自然で育った

雲仙



うまか豚

紅葉

知る人ぞ知る
桜色の美味なる逸品



フレッシュミート森下
雲仙市南串山町丙9902
TEL.0957-88-2185

フレッシュミート森下 検索

雲

仙市南串山町に地元で

大人気の肉屋があると聞き、向かった。「フレッシュミート森下」は、昭和四十二年創業の老舗。この店のこだわりは豚肉である。

店内のショーケースを見ると、もみじ豚肩肉、もみじ豚モモ肉、もみじ豚バラ肉、もみじ豚ヒレ肉……と「もみじ豚」のオンパレード。代表の森下寅松さんは、「以前は様々な産地の豚肉を販売していましたが、二十年ほど前に紅葉豚に出会ってからは、豚肉は百パーセントこれです」と胸を張った。

色鮮やかな紅葉は雲仙を代表する美しい風景。そこから名付けられた雲仙うまか豚「紅葉」はピンク色の色彩が目を惹く。雲仙山麓の緑豊かな開拓地で、清らかな水と、おいしい肉を作る源となる天然有効アミノ酸飼料で育てられた豚は健康そのもの。寅松さんはこの豚肉に惚れ抜いている。「紅葉豚は味覚、見た目、どちらも優れています。この桜色、きれいでしょ。品質が安定しているので年中おいしく食べられるんですよ」。

特別にソテーをいただいた。豚肉独特の臭みがなく、旨味があるのにあっさりしている。脂身が甘いのも驚いた。「紅葉豚は肉そのものの味を楽しむのがいいと思います。だから味付けも塩コショウだけなどシンプルなおすすめです」と話すのは二代目の祐樹さんだ。

この店では、生肉の他に、コロッケなどの加工品にも紅葉豚を使用している。ひっきりなしに訪れる客のお目当ては、そのほとんどが豚肉とコロッケ。この店の場合、ショーケースに並べてあるスライスされた肉は単なる見本だ。対面商売を大切にしているから、肉は注文を受けてから一枚一枚スライスする。寅松さんは、「うちの店のお客さんは豚肉＝紅葉豚なんです」と言うが、正確には「豚肉＝新鮮な紅葉豚」であらう。

毎日肉を食べるというのに、お二人はとてもスリムな体型である。コレステロール値も正常、健康診断の結果も良好だという。理由を尋ねると、祐樹さんは笑った。「良い肉は身体にいいんですよ」。

読者アンケート

本誌に対する皆さまの率直なご意見やご感想をお寄せください。抽選で、魅力的な県産品をプレゼントします。

締切:9月28日(金) ※消印有効

応募方法

アンケートの回答、希望のプレゼント名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を必ず記入し、ハガキまたは簡易電子申請システムで応募。※お一人につき、1応募まで。

ハガキ

〒850-8570(住所不要)
長崎県広報課「ながさきにこり」係

簡易電子申請システム

パソコン WEBで
長崎県 簡易電子申請 検索



携帯QRコード

アンケート

- 本誌をどこで手に入れましたか。
(例) 定期購読、県庁、観光窓口、空港、WEBなど
- 本県の魅力が伝わりましたか。
☐ よく伝わった
☐ まあまあ伝わった
☐ どちらともいえない
☐ あまり伝わらなかった
☐ 伝わらなかった
- その理由やご意見などを教えてください。
- 冊子版の定期購読(無料)を希望しますか。
☐ 希望する
☐ 希望しない
☐ 定期購読中

プレゼント商品

A 雲仙うまか豚紅葉セット 10名様

雲仙うまか豚紅葉を使用したトンカツ・コロッケなどの詰め合わせ。※17頁に商品の一部と店舗が紹介されています。(フレッシュミート森下)

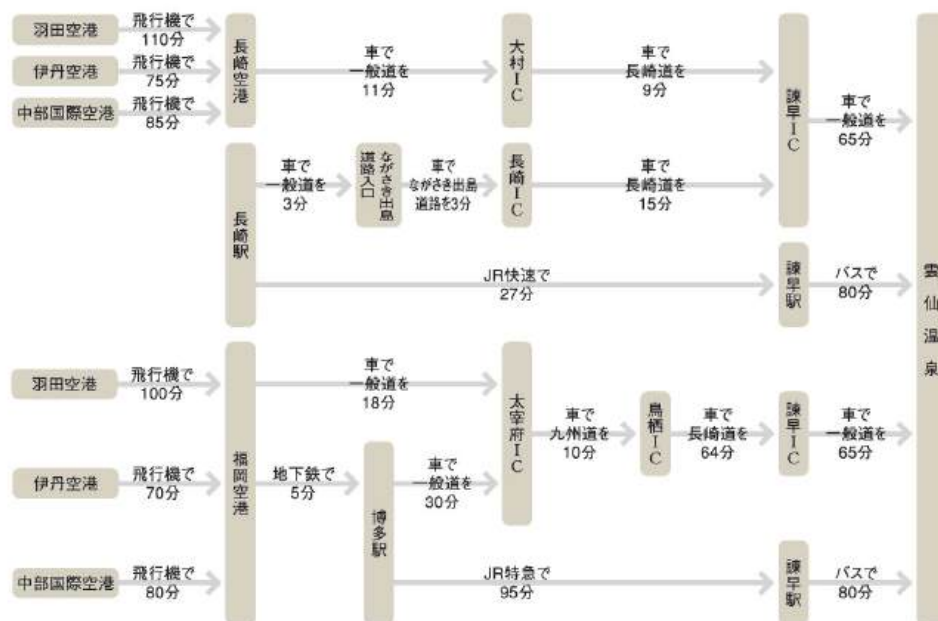
B お菓子の家 10名様

ホテルをイメージした箱の中に3種類(マドレーヌ・ダクワーズ、フィナンシェ)の焼き菓子が入った詰め合わせ。(雲仙観光ホテル)

当選/10月上旬抽選・商品発送予定。当選は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



雲仙市へのアクセス



お詫びと訂正 第13号P8の町田商店、彼杵鯨肉の電話番号に誤りがありました。正しくは町田商店 TEL.0957-46-0069 彼杵鯨肉TEL.0957-46-0023です。関係者の皆さまにお詫び申し上げます。

語りかける風景 8

寅松さんの青春

取材後、肉屋の寅松さんに「時間あるね? 三分だけ寄っていかんね」と向かいにある小さな建物へと案内された。ドアを開けると、十畳ほどの空間に古いラジオやスピーカーが所狭しと並べられていた。真空管が大好きな寅松さんが五十年ぶりに趣味を復活させたのは六年ほど前。それ以来、古いラジオや部品をネットオークションで購入しては音が出るように組み立てているという。その数、ラジオ百台、スピーカー六十台。中には昭和三年製造のラジオもあり、その光景は博物館さながらだ。突然、大音量で音楽が流れた。故本田美奈子が歌う「アメイジン ググレイス」である。透き通る歌声が心にダイレクトに響き、一瞬自分がどこにいるのか分からなくなった。感動に浸っていると、「ねっ、真空管はポリウムを上げても音が割れんでしよう」と寅松さんは目をキラキラさせている。御年七十一歳。いくつになっても訪れるもの——それが青春だ。



古いラジオとスピーカー。
そして人柄に惹かれて、
3分のつもりが30分になりました。

EVENTS

8月～9月のイベント情報

江迎
千灯籠まつり

約500年続く伝統行事。街中に灯された1万個近くの灯籠が幻想的な世界へ誘います。約3,300個の灯籠で飾られた約25mの灯籠タワーは、高さ日本一の灯籠タワーとしても有名です。



期 間／8月23日(木)～24日(金)
会 場／佐世保市江迎町
お問合せ先／TEL.080-3341-1865 千灯籠まつり実行委員会

のんのこ
諫早まつり

約6千人の踊り手が皿を打ち鳴らし街を練り歩きます!ふるさと芸能の祭典やダンスコンテストなどのイベントも満載!郷土料理コーナーや物産コーナーなどの出店も。



期 間／前夜祭:9月14日(金)／本番:15日(土)・16日(日)
会 場／諫早市内(諫早文化会館 中央交流広場)
お問合せ先／TEL.0957-22-3323 のんのこ諫早まつり実行委員会

福江
みなとまつり

勇壮なネプタが街を練り歩き、五島ハイヤ・ソーラン踊りや総踊りパレードなど多彩なイベントが街中を盛り上げます。最終日には福江港をバックに盛大な花火大会が彩りを添えます。



期 間／9月28日(金)～30日(日)
会 場／五島市(福江港ほか)
お問合せ先／TEL.0959-72-3108 福江みなとまつり協賛会(福江商工会議所内)

島原温泉
ガマダス花火大会

島原半島最大の花火大会!今年は、20回目を記念して1万発の花火が島原の夜空を彩ります。フィナーレの尺5寸玉(15号)は圧巻。露店も立ち並び、毎年たくさんの方で賑います。



期 間／8月30日(木)
会 場／島原市(島原外港)
お問合せ先／TEL.0957-62-3986 島原温泉観光協会

長崎中華街
中秋節

中秋節は中国の三大節句の一つで、秋の「お月見」のお祭り。長崎新地中華街が1,000個の月に見立てた満月灯籠で彩られます。湊公園には巨大ランタンオブジェが大集結。



期 間／9月28日(金)～30日(日)
会 場／長崎新地中華街／新地橋広場／湊公園
お問合せ先／TEL.095-822-6540 長崎中華街中秋節実行委員会

ひらど
ソーデーウォーク大会2012

異国情緒漂う城下町と風光明媚な自然が堪能できるウォークイベントです。ゆったりと歩きながら秋の平戸を満喫してください。



期 間／9月29日(土)～30日(日)
コース／29日:生月コース 30日:田平・平戸コース
参加費／大人1500円(当日2000円) 高校生以下無料
お問合せ先／TEL.0950-22-4111
ひらどソーデーウォーク大会実行委員会事務局(平戸市役所内)

その他の県内イベント情報は [ながさき旅ネット](#) [検索](#)

TOPICS

トピックス

“和牛の祭典 in ながさき”へ行こう!!

～うれしい!楽しい!おいしい!イベント盛りだくさん～

10月25日(木)～29日(月)、長崎で初めて全国和牛能力共進会が開催されます。この大会は、5年に1度、全国の優秀な和牛を集めて優秀を競う「和牛の祭典」で、佐世保市のハウステンボスと島原市の島原復興アリーナを会場に開かれます。

7月7日(土)に平戸市などで開催された100日前イベントでは、長崎和牛の試食や楽しいステージイベントなどでにぎわいました。

大会期間中、佐世保会場では、ハウステンボスの入場料が割引になる優待券を配付します。10月27日(土)には、島原復興アリーナで歌手さだまささんのコンサートを開催!!

「和牛の祭典inながさき」へぜひお越しください。

大会マスコット
「かさべこくん」

主なイベント・キャンペーン

佐世保会場

- ・全国の銘柄牛の試食
- ・よしもと笑いステージ トータルテンボス

島原会場

- ・ご当地グルメ選手権
- ・長崎和牛肉試食&販売会
- ・お笑いライブ テツandトモ

県内各地

- ・長崎和牛肉プレゼントキャンペーン
- ・「食べてみんな!長崎和牛」キャンペーン



7月7日に開催された「県代表牛選考会」のようす

詳しくは [和牛長崎](#) [検索](#)

第10回全国和牛能力共進会長崎県実行委員会 Tel.095-894-3807

若い世代に伝えたい

～梅屋庄吉の妻トクが歴史教科書に登場～

辛亥革命を主導した革命家孫文を物心両面で支えた、長崎県出身の実業家梅屋庄吉。彼の妻トクが来年度、高校の教科書に登場することになりました。掲載されるのは、東京書籍の高校教科書「世界史B」。「辛亥革命と中華民国の成立」というテーマにおいて、孫文と妻宋慶齡、トクの三人の写真が紹介され、「孫文の支援者で媒酌人を務めた梅屋庄吉の妻トク」と説明が付されています。

県では、100年前の孫文と梅屋庄吉の友情や功績を若い世代へと伝えていくため、教科書掲載に係る要望に取り組んできました。今後とも、さらに詳しい功績の紹介を行うよう、要望活動に努めていきます。

教科書に掲載されるトク(左)と孫文夫妻の写真
(提供:小坂文乃氏)



全国和牛 ダンバー 決定戦!

第10回
全国和牛能力共進会
長崎県大会

平成24年10月25日(木)～29日(月)

イベント会場 | 佐世保会場 ハウステンボス(メイン会場)
島原会場 島原復興アリーナ

全国和牛能力共進会は、5年に一度全国の優秀な和牛を一堂に集めて優劣を競う大会です。和牛らしい体型や品位を競う「種牛の部」と肉質・肉量を競う「肉牛の部」に各道府県から選抜された約500頭が出品されます。

第10回全国和牛能力共進会 長崎県実行委員会
〒850-8570 長崎県長崎市出島町1番20号
TEL.095-894-3807 FAX.095-821-5835

HPへのアクセスはこちら>>>



にこり

表紙のはなし エルメス社製タイプライター
8ページで紹介したタイプライター。外国人が多く訪れていた当時このタイプライターで英語のメニューなどを作成していた。

平成24年7月発行
編集・発行／長崎県広報課 〒850-8570 長崎市江戸町2-13
電話095-895-2021 メール:ni-ko-ri@pref.nagasaki.lg.jp
デザイン／(有) イーズワークス 印刷／(株) インテックス
<http://www.pref.nagasaki.jp/koho/plaza/dream/>

長崎県 →

定期購読(無料)
の申込は
こちらから

